

# 吹田支援校長室だより

## 保護者の皆様へ

令和2年6月22日  
第3号  
府立吹田支援学校  
校長

### 通常授業が始まりました！



分散登校から始まり、全員登校、給食ありの一旦下校と段階を経て、本日から通常授業になりました。

登校時の児童生徒は、ほとんどの人がマスクを着用しています。そして、玄関に置いてあるアルコールで手を消毒することが習慣になっている人もいます。「新しい生活様式」を意識できているように感じています。保護者の皆様のご協力があったのことに感謝しております。

教育活動は、3密を避けながら「どうしたらできるか」を教職員と一緒に模索しながら進めています。学校独自で判断せずに、国や大阪府の指針、学校医、耳鼻科校医、学校薬剤師の意見も聞きながら本校のマニュアルを作成して取り組んでいます。とりわけ、注意が必要な活動が飲食を伴う活動です。給食については具体的に行動が示されているので、それに則って実施しています。お話ししないで食べるのは、寂しいですが、仕方がありません。また、熱中症予防についても、マスクを外す時間をつくったり、水分補給をこまめに行うように声をかけるなど対策をしています。

保護者の皆様には、登校前の検温と給食用のエプロン、マスク、三角巾の洗濯は引き続き毎日お願いいたします。

世の中が通常の動きに戻っていきつつあるように、学校も通常の動きに向かっていきます。感染防止策を怠らず、様々な制約を段階的に解除しながら、進めていきます。幸いに、大阪府の感染状況や本校の児童生徒、教職員の健康状態が今のところは落ち着いているのでこのままいけたらと願っています。

### 水泳の授業について

今年度は、各種健康診断が実施できていませんので、健康診断を実施してから開始します。そのため、例年よりも開始時期が遅くなることと、1学期間の計画にしていますので、実施の回数が少なくなりますことをご了承ください。更衣室の密集や、待機場所の密接など、課題については、学部や学年ができる限り避ける工夫を検討しております。そのために、通常よりも準備に時間が必要になりますので授業の時刻が変更に

なります。国や大阪府の指針、学校医や学校薬剤師の意見を踏まえると、水泳は屋外での活動であり、密閉は避けられていること、水中は塩素で管理されているので、体育活動の中では感染リスクが低い活動とのことです。しかし、児童生徒と教員は接触が多くなりますので、教員は水泳時もマスクやフェースシールド等で口元を覆います。もし、水泳の授業の参加に不安があり、入水を希望されない場合は、連絡帳でお知らせください。

